

教育方法の探究

第16号

2012年度

京都大学大学院教育学研究科
教育方法学講座

教育方法の探究 第16号

目次

はじめに	明和政子	i
目次		iii

【研究論文】

「逆向き設計」論との出会い ——『理解をもたらすカリキュラム設計』を翻訳して——	西岡加名恵	1
教師の専門職像をどう構想するか ——技術的熟達者と省察的実践家の二項対立図式を超えて——	石井英真	9
韓国語教育におけるパフォーマンス評価の導入の提案 ——口頭能力に焦点を当てて——	趙卿我	17
児童養護施設職員による長期的意味づけから捉える自立支援の展望	高橋菜穂子	25
入門期におけるひらがな指導のカリキュラムに関する一考察 ——就学前からの継続的な指導の在り方に着目して——	羽山裕子	33
日本における学校評価政策の変遷 ——学校における教育課程改善という視点からの検討——	奥村好美	41
小学校第5学年算数科単元「面積」におけるパフォーマンス評価 ——「だまし絵」作りの実践分析を通して——	山本はるか	49
近代中国の国語教育における「触発」の原理と方法 ——1930年代の教育小説を中心に——	鄭谷心	57

【教育方法学講座2012年度提出の修士論文・卒業論文題目一覧】	65
---------------------------------	----

【教育方法学講座2012年度提出の修士論文・卒業論文要旨】	66
-------------------------------	----

修士論文要旨

今福理博・内田真理子・熊木悠人・合田一成・小丸恵里香・田中友香理・長谷川博之・水垣さなえ

卒業論文要旨

井ノ口岳彦・植木美帆・大貫守・小林大樹・佐々木英晃・高矢和馬・永田和寛・中村瑛・
西村侑華・二宮瑛子・浜口恭平・濱野翔太・福嶋祐貴

教育方法学講座『教育方法の探究』執筆要綱	95
執筆者紹介	96

教育方法学講座紀要「教育方法の探究」執筆要綱

2003.1.16 (作成)

2006.12.11 (改訂)

2007.4.1 (改訂)

1) 編集委員会の構成について

編集委員会は、京都大学大学院教育学研究科・教育方法学講座の教授、准教授、講師、助教によって構成される。

2) 執筆者の資格について

論文の執筆資格に関しては、原則として、教育方法学講座に在籍する教員および博士後期課程の大学院生とする。ただし、修士課程の大学院生、研修員、日本学術振興会特別研究員などで、特に教員の推薦がある者については、編集委員会の承認を経て、執筆することができる。

3) 執筆枚数について

論文の執筆枚数は、原則として、出来上がり 8 ページ (400 字詰め原稿用紙 40 枚程度) 以内とする。

4) 執筆テーマについて

論文の執筆テーマについては、広く教育方法学ならびに発達教育学 (発達心理学) に関わるものであれば特に制約を設けない。基本的に、各自の専門テーマ (例えば、修士論文のテーマ等) 以外であっても執筆可とする。

5) 論文題目の提出について

論文題目については、指導教員と相談の上、各年度 12 月第 1 週の月曜日までに編集委員会に提出するものとする。

6) 論文原稿の提出について

論文原稿については、指導教員による査読を経て、各年度 2 月末日までに、電子化された文書ファイルとともに編集委員会に提出するものとする。

執筆者紹介（執筆順）

明 和 政 子	京都大学大学院教育学研究科・准教授
西 岡 加名恵	京都大学大学院教育学研究科・准教授
石 井 英 真	京都大学大学院教育学研究科・准教授
趙 卿 我	京都大学大学院教育学研究科・博士後期課程
高 橋 菜穂子	京都大学大学院教育学研究科・博士後期課程 (日本学術振興会特別研究員)
羽 山 裕 子	同 上
奥 村 好 美	同 上
山 本 はるか	同 上
鄭 谷 心	京都大学大学院教育学研究科・博士後期課程
今 福 理 博	京都大学大学院教育学研究科・修士課程
内 田 真理子	同 上
熊 木 悠 人	同 上
合 田 一 成	同 上
小 丸 恵里香	同 上
田 中 友香理	同 上
長谷川 博 之	同 上
水 垣 さなえ	同 上
井ノ口 岳 彦	京都大学教育学部・学生
植 木 美 帆	同 上
大 貫 守	同 上
小 林 大 樹	同 上
佐々木 英 晃	同 上
高 矢 和 馬	同 上
永 田 和 寛	同 上
中 村 瑛	同 上
西 村 侑 華	同 上
二 宮 瑛 子	同 上
浜 口 恭 平	同 上
濱 野 翔 太	同 上
福 嶋 祐 貴	同 上

編集委員 京都大学大学院教育学研究科・教育方法学講座

田 中 耕 治	教 授 (教育方法分野)
西 岡 加名恵	准教授 (教育方法分野)
明 和 政 子	准教授 (発達教育分野)
石 井 英 真	准教授 (教育方法分野)

教育方法の探究

第 16 号
2012 年度
(非売品)

2013 年 3 月 20 日 印刷
2013 年 3 月 31 日 発行

編集発行者

京都大学大学院教育学研究科・教育方法学講座
〒606-8501 京都市左京区吉田本町
Tel.075-753-3046 (田中耕治)

印刷 (株) キクザワ
Tel.075-432-0181